

日頃の訓練の成果を披露

平成二十六年度 奥出雲町消防団夏期総合訓練 第六回奥出雲町消防操法大会



六月二十二日、横田公園多目的広場において、消防団員約五百三十人が一堂に会し、夏期総合訓練と操法大会が行われました。

夏期総合訓練では、新入団員への辞令交付、団長の訓示に続き、通常点検、部隊訓練などが各隊長の指揮によって規律ある動作で行われました。

操法大会では、小型ポンプの部に十七チーム、ポンプ車の部に九チームが参加し、日頃の訓練の成果を競い合いました。

また、八月三日に松江市で開催される第五十八回島根県消防操法大会の「小型ポンプの部」に出場する馬木分団、「ポンプ車の部」に出場する三成分団の操法披露も行われました。

両分団の選手の皆さんの健闘を祈ります。

操法大会成績

- 【小型ポンプの部】
- 優 勝 阿井分団第三部(180.5点)
- 準優勝 布勢分団第二部(174.5点)
- 第三位 横田分団第六部(173点)
- 【ポンプ車の部】
- 優 勝 鳥上分団第二部(169.5点)
- 準優勝 亀高分団第三部(152点)
- 第三位 横田分団第二部(151点)
- 【総合の部】
- 優 勝 鳥上分団(167.8点)



JAFと連携して 観光振興

奥出雲町と日本自動車連盟(JAF)鳥根支部が中四国地方初となる包括協定を締結し、六月二十一日、「舌震の恋々吊橋」で調印式が行われました。

JAFは、交通事故や車の故障などを救援するロードサービスを行っており、全国で約千七百八十七万人が会員登録しています。

この協定により、日本一の発行部数を誇る会員向け機関紙「JAF Mate」やJAF総合観光情報サイト「JAFナビ」などで奥出雲町の観光施設や特産品などを全国に情報発信するほか、各種イベントでの交通安全ブースの設置やJAF会員向け優待サービスの充実を図り、対象施設の拡大が取り組まれます。



▲握手を交わすJAF鳥根支部の佐藤彰吾事務所長と勝田副町長

三年間よろしくお願ひします

七月十九日任期満了に伴う、奥出雲町農業委員会委員一般選挙が七月八日、告示されました。

立候補の届出が三十人で選挙による委員定数を超えなかったため、七月十三日に予定されていた投票は行わず、届出のあった三十人全員が当選、七月十三日には当選証書が付与されました。

また、選任による委員(学識経験者)については、奥出雲町議会から二人が推薦、関係団体(農業共済・土地改良区・JA)からは役員会での互選により三人の推薦を受けました。



▲当選証書付与式の様子

新しい農業委員決定

◆選挙による委員(三十人)

(届出順)

- 立石 覚(上阿井)
- 若槻 隆季(亀嵩)
- 嵐谷 和則(竹崎)
- 戸屋 幸利(大馬木)
- 藤原 純夫(小馬木)
- 大坂 茂(鴨倉)
- 恩田 嘉明(上三所)
- 藤原 修(下阿井)
- 渡部 光義(上阿井)
- 田部 一夫(下横田)
- 高橋 政伸(八川)
- 橘 繁(亀嵩)
- 松原 武雄(高尾)
- 森山 富夫(三沢)
- 中林 孝(大谷)
- 八澤 幹夫(八代)
- 金倉 弘美(下阿井)
- 山内 博文(八川)

◆選任による委員(五人)

- 勝田 律江(議会推薦)
- 高橋 恵子(議会推薦)
- 佐伯 徳明(農業共済推薦)
- 勝部 定次(土地改良区推薦)
- 吉川 正子(JA推薦)
- 内田 吉彦(三所)
- 安部 仁司(大呂)
- 宇田川光好(佐白)
- 高橋 正知(中村)
- 濱田 正敏(大呂)
- 藤原 一利(大馬木)
- 原田 勲(郡)
- 吉田 勉(横田)
- 恩田 修(三成)
- 内田 勝幸(小馬木)
- 若槻 隆一(稲原)
- 糸原 隆史(稲原)